



建交労



2022年6月5日
建交労神奈川県南支部
2022年夏季闘争No.5
2021年度推進ニュース⑤通算259号
発行責任者 小島 茂

気候危機STOP！石炭火力発電建設NO 再エネ社会めざす第2回横須賀気候マーチ

6月4日（土）13:00からJR横須賀駅と京急線
汐入駅に近い横須賀港に面したヴェルニー公園で
第2回横須賀気候マーチの集会が行われ、横須賀
市庁舎そばの公園まで行進しました。主催者は横
須賀火力発電所建設を考える会と映画「グレッタひ
とりぼっちの挑戦」横須賀上映実行委員会です。

4月24日に行われた第1回の同マーチは、あ
いにくの雨天に見舞われ、主催側は多くの参加を
期待していなかったようですが予想を大きく上回
る180名が参加したと報告されました。

快晴に恵まれた今回は多くの参加が期待されまし



横須賀市の繁華街を元気に行進する参加者



集会で元気に発言する女性たち

たが170名の参加でした（県南支部からは、佐藤執行委員と
赤羽が参加）。それでも集会もマーチも女性の頑張り
で活気あふれる行動となりました。集会の司会や発言者の中心は女
性です。映画「グレッタひとりぼっちの挑戦」を観て影響を受
けた小学校5年生の女の子は学校で気候変動の問題で行動を
起こしたことを報告し、横浜の小学校で英語を教えている女
性教師は勇気を奮い起こして環境活動に立ち上ったことを発
言するなど未来に希望を見出すことができる内容でした。

政府容認のもと横須賀市内で建設中の2基の石炭火力発電
所は「最新型高効率発電」とされていますが、CO₂排出量は
高効率のLNG火力発電の約2倍、CO₂年間排出量は神奈川
県全体排出量の10分の1を占めます。気候変動対策で「今世
紀後半には人為的CO₂排出をゼロにすることを決めたパリ協
定」に逆行するものです。また2012年以降に東京湾内で計画
された石炭火力発電所建設は横須賀以外にも千葉県内の袖ヶ浦市2
基、市原市1基、千葉市1基ありましたが市原市は2017年3月に
千葉市は2018年12月、袖ヶ浦市は2019年1月に中止を決め、建設強行は横須賀だけです。



マーチに参加する佐藤執行委員

内閣総理大臣 様
衆議院議長 様
参議院議長 様

憲法改悪を許さない全国署名

行き詰まって相次いで政権を投げ出した安倍・菅政権をひきついだ岸田文雄政権は、2021年の総選挙で改憲発議に必要な3分の2の議席を手に入れました。岸田首相は中国や朝鮮を念頭に違憲の「敵基地攻撃能力の保有」をとえ、歴代政権がかろうじて維持してきた防衛費の対GDP比1%以内の原則をも放棄して2%以上を主張するなど、米国をはじめ欧米諸国との軍事同盟を強化し、「戦争する国」づくりを進め、アジアの緊張を高めています。しかし、この道の障害になるのが憲法9条など、日本国憲法の理念です。

改憲派は次の参議院選挙をにらみながら、9条に自衛隊を書き込むこと、緊急事態条項を創設することなどを内容とする自民党改憲4項目案をベースにして、国会の憲法審査会での改憲案づくりを急ごうとしています。

私たちは国会が改憲の発議をすることを許さず、すべての戦争に反対し、憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生向上などを実現する政治を求めます。

【請願事項】

- 1、自民党が提唱する憲法9条に自衛隊を書き込むことなどの改憲4項目に反対します。
- 2、憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生などの向上を実現する政治を求めます。

名 前	住 所

※いただいた署名は国会請願と首相への要請以外には用いません。

呼びかけ団体 9条改憲NO! 全国市民アクション

ホームページ: <http://kaikenno.com> メールアドレス: info@kaikenno.com

Twitter twitter.com/no9kaikenno
Instagram [instagram.com/9jyokaikenno/](https://www.instagram.com/9jyokaikenno/)
Facebook [facebook.com/kaikenno/](https://www.facebook.com/kaikenno/)



連絡先

- 戦争をさせない1000人委員会 〈☎03-3526-2920〉
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館内
- 憲法9条壊すな! 実行委員会 〈☎03-3221-4668〉
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-3 太陽ビル402市民ネット内
- 戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・いかす共同センター 〈☎03-5842-5611〉
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F
- 九条の会 〈☎03-3221-5075〉
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-7-303

取り扱い団体

内閣総理大臣 殿

唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声広がっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつつあります。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。

名 前	住 所	募 金

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表126氏のおよびかけによりスタートしました。日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報は、この要請目的以外には使用しません。

【取扱団体】

連絡先：署名事務局（原水爆禁止日本協議会）
〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4
電話：03-5842-6031